

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	01	03	104060	学力向上推進事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		26,745	26,899		154
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	1,228	0		-1,228
	地方債	0	0		0
	その他	22,400	24,200		1,800
	一般財源	3,117	2,699		-418

特定財源の内訳					

事業期間	○	単年度繰返		期間限定	～
------	---	-------	--	------	---

部重点施策における目標					
学力・体力の向上					

事業開始の背景・経緯					
児童生徒の学力向上を図るためには、少人数指導によるきめ細かな指導の充実と、教師の授業力及び指導力の向上が必要であると考え、この事業を開始した。 家庭学習の時間が県及び全国に比べて少なく、学習の定着が課題となっている。					

事業概要					
○学力向上支援員・はなまき授業サポーター・中学サポーター 15,208千円 学力調査等の結果を分析、学力向上の取組を支援する支援員、児童生徒の学力向上のためのサポーターを配置					
○ICT支援員 4,946千円 小中学校におけるICT環境の活用を推進する支援員を配置					
○学習定着教材、到達度学力検査、知能検査 4,371千円 教材「Gアップシート」の作成配布、到達度学力検査の実施、知能検査の実施					
○漢字能力検定料助成 2,374千円 小学5・6年生を対象に検定料（年1回分）を全額助成					

担当部署	51190000 教育委員会 学校教育	担当課長	及川 仁
------	---------------------	------	------

意見・要望等の状況			

事業手法の詳細1			
事業費合計 26,899千円			
児童生徒の学力向上を図るため、きめ細かな指導の充実と教師の資質向上に資する事業を行う。			
1. 学力向上支援員・はなまき授業サポーター・中学サポーター 15,208千円			
(1) 学力向上支援員 2,487,565円 学力調査等の結果を分析、学力向上の取組を支援 会計年度任用職員1人			
(2) はなまき授業サポーター 8,562,229円 少人数でのきめ細かな指導を充実させるため、30人以上学級を有する小学校に配置（国語・算数） 会計年度任用職員8人			
(3) 中学サポーター 4,157,870円 少人数でのきめ細かな指導を充実させるため、30人以上学級を有する中学校に配置（国語・数学） 会計年度任用職員4人			
2. ICT支援員 4,946千円 小中学校におけるICT環境の活用を推進するため、ICT支援員を配置 会計年度任用職員2人			
3. 学習定着教材、到達度学力検査、知能検査 4,371千円			
(1) 学習定着教材の活用 1,396,252円 中学生の学力向上のため、授業の補充教材として数学・英語の学習定着シート（Gアップシート）を作成・配布			
(2) 到達度学力検査（CRT） 2,011,555円 学力の定着状況を診断する標準的な学力検査を小学3・4年生、中学1年生を対象に実施			
(3) 知能検査 963,830円 到達度学力検査と関連する知能検査を小学2・4年生、中学1年生を対象に実施			
4. 漢字能力検定料助成 2,374千円 読解力向上と家庭学習の習慣、動機付けを図るため、小学校5・6年生を対象に検定料を全額助成			

令和4年度  
事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	01	03	104100	まなび交流学習事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		3	24		21
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	3	24		21

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	<input type="radio"/>	単年度繰返	<input type="checkbox"/>	期間限定	～
------	-----------------------	-------	--------------------------	------	---

部重点施策における目標

学力・体力の向上

事業開始の背景・経緯

全ての児童に発達段階に応じた学びの場を提供することが市の責任であることから、この事業を開始する。

事業概要

- まなび交流学習 21千円  
小規模校と中規模校間で音楽、体育、総合的な学習の時間等で行う交流学習を支援
- 岩手県小規模・複式学校教育研究連盟負担金 3千円

担当部署	51190000 教育委員会 学校教育	担当課長	及川 仁
------	---------------------	------	------

意見・要望等の状況

--

事業手法の詳細1

事業費合計 24千円

複式学級に在籍する児童に、発達段階に応じた学びの場を提供するため、集団で行う交流学習を体験させる。

1. まなび交流学習 21千円  
笹間第二小学校（小規模校）の児童が笹間第一小学校に移動して、音楽、体育、総合的な学習の時間等で交流学習を行った（6回）。
2. 岩手県小規模・複式学校教育研究連盟負担金 3千円

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	01	03	104140	体力向上実践推進事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		106	166		60
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	106	166		60

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	～	
------	---	-------	------	---	--

部重点施策における目標

学力・体力の向上

事業開始の背景・経緯

各校における課題等が異なるため、統一的な取組では十分な成果を上げることが難しいと判断し、各校の現状に即した取組を支援することとした。

事業概要

○実践校の事業支援 166千円  
実践校（3校）を指定し、各校の特色を生かした基礎体力向上のための取組を支援

担当部署	51190000 教育委員会 学校教育	担当課長	及川 仁
------	---------------------	------	------

意見・要望等の状況

--

事業手法の詳細 1

事業費合計 166千円

児童生徒の基礎体力の向上を図るため、実践校を指定し、その取組を支援する。

- 実践校の事業支援 166千円  
実践校（湯口小、八幡小、八重畑小）を指定し、各校の特色を生かした基礎体力向上のための取組を支援  
講師謝礼 66,200円 消耗品費 100,260円

〔現状と課題〕  
全国的な風潮と同様に、当市の児童生徒も「体を使った遊び」の時間が少なく、またこれに伴い、体を使う楽しさを見出せていない状況から、基礎体力の向上が目に見えて進まない状況にある。

- 〔基礎体力向上のための取組例〕
- ・新体力テストの実施
  - ・業間運動（マラソン、縄跳び等）の継続的な実施
  - ・外部指導者を招聘しての「スポーツ教室」の実施
  - ・下半期に、児童の意識変化と、成績や記録が向上した児童の割合を調査し、事業の成果を確認

- 〔目指す児童生徒の姿〕
- ・「走る」「跳ぶ」「投げる」運動を楽しむことができる、大きな”のびしろ”のある子どもの育成

令和4年度  
事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	02	02	104230	小学校外国語教育推進事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		30,395	29,479		-916
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	27,300	26,500		-800
	一般財源	3,095	2,979		-116

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	<input type="radio"/>	単年度繰返	<input type="checkbox"/>	期間限定	～
------	-----------------------	-------	--------------------------	------	---

部重点施策における目標

学力・体力の向上

事業開始の背景・経緯

国際化に対応するため、各自治体においてその取組が盛んに行われるようになり、当市では、昭和63年度より財団法人自治体国際化協会の「語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）」により外国語指導助手を招致、活用することとなった。現在は、直接雇用及び委託でJETプログラムは活用せず。

事業概要

○小学生外国語教育推進 29,479千円  
各小学校に外国語指導助手（ALT）を派遣  
学級担任とのチーム・ティーチングを実施

担当部署	51190000 教育委員会 学校教育	担当課長	及川 仁
------	---------------------	------	------

意見・要望等の状況

--

事業手法の詳細1

事業費合計 29,479千円

外国語を学ぶ素地や国際理解力を養うため、外国語指導助手（ALT）を派遣して外国語学習、異文化に触れる授業を行う。

- 小学生外国語教育推進 29,479千円  
各小学校に外国語指導助手（ALT）を派遣 6人  
・学級担任と外国語指導助手によるチーム・ティーチングを実施  
・小学校3～6年生を対象に1クラス当たり週1回派遣

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	03	02	104280	中学校外国語教育推進事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		24,484	27,451		2,967
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	22,000	24,700		2,700
	一般財源	2,484	2,751		267

特定財源の内訳					

事業期間	<input type="radio"/>	単年度繰返	<input type="checkbox"/>	期間限定	～
------	-----------------------	-------	--------------------------	------	---

部重点施策における目標
学力・体力の向上

事業開始の背景・経緯
国際化に対応するため、各自治体においてその取組が盛んに行われるようになり、当市では、昭和63年度より財団法人自治体国際化協会の「語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）」により外国語指導助手を招致、活用することとなった。現在は、委託でJETプログラムは活用せず。

事業概要
○中学生外国語教育推進 20,891千円 各中学校に外国語指導助手(A L T)を派遣 英語指導、スピーチ・コンテスト指導、英語教員の研修補助、学習教材の作成等
○英語検定料助成 6,560千円 各中学校で実施する英語検定の検定料（年1回分）を全額助成

担当部署	51190000 教育委員会 学校教育	担当課長	及川 仁
------	---------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
事業費合計 27,451千円
生徒の語学力の向上のため、外国語指導助手（A L T）を派遣して授業を行うほか、英語検定の検定料を助成する。
1. 中学生外国語教育推進 20,891千円 各中学校に外国語指導助手(A L T)を派遣 4人 ・1クラス当たり年間20時間 ・英語指導、スピーチ・コンテスト指導、英語教員の研修補助、学習教材の作成等
2. 英語検定料助成 6,560千円 各中学校で実施する英語検定の検定料（年1回分）を全額助成

令和4年度  
事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	03	02	1042B0	修学旅行キャンセル料支援事業費（中学校）

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		1,395	724		-671
財源 内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	1,395	724		-671

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間		単年度繰返	<input type="radio"/>	期間限定	令和2年度 ~ 令和2年度
------	--	-------	-----------------------	------	---------------

部重点施策における目標

--	--	--	--	--	--

事業開始の背景・経緯

--	--	--	--	--	--

事業概要

○修学旅行キャンセル料支援事業補助金 724千円

--	--	--	--	--	--

担当部署	51190000 教育委員会 学校教育	担当課長	及川 仁
------	---------------------	------	------

意見・要望等の状況

--	--	--	--

事業手法の詳細1

修学旅行キャンセル料支援事業補助金 724千円  
新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行の実施時期や行き先を変更したことにより発生したキャンセル料に対し補助

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	06	01	104710	学校保健事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		67,305	83,882		16,577
財源内訳	国費	0	12,101		12,101
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	6,681	4,103		-2,578
	一般財源	60,624	67,678		7,054

特定財源の内訳					

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	~
------	---	-------	------	---

部重点施策における目標
学力・体力を高める

事業開始の背景・経緯
昭和33年制定の学校保健法（現：学校保健安全法）に基づき、児童生徒及び教職員の健康安全を保持増進するために、学校において保健管理を実施している。

事業概要
○学校保健管理 59,508千円 児童生徒や教職員の健康保持のための学校医等の確保や各種健診の実施
○花巻市学校保健会補助 170千円 学校保健の推進向上を図る事業を実施する花巻市学校保健会への補助
○新型コロナウイルス感染症対策衛生用品 24,204千円

担当部署	51150000 教育委員会 学務管理	担当課長	高橋 晃一
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況
児童生徒の生活習慣病予防については、家庭での規則正しい食生活が予防のポイントであり、掛かりつけの病院の医師から本人と保護者への継続的指導が一番効果的なことから、学校長を通じて受診するよう促していくものとする。

事業手法の詳細1
学校保健事業 83,882千円
1. 学校保健管理 59,508千円 ○児童生徒及び教職員の健康保持のための健診及び検査に要する費用等
1節 報酬 ・学校医、学校歯科医、学校薬剤師、学校医等報酬 21,994千円
7節 謝礼金 ・健診時看護師謝礼金 377千円、学校保健委員会出席謝礼金 252千円
8節 旅費 ・就学時健診に際する費用弁償 1千円
10節 需用費 ・消耗品費 889千円、印刷費 1,009千円（結核健診問診票、封筒、健康観察簿、健康カード、健康診断票等）、医薬材料費 4,575千円、修繕費 36千円
11節 役務費 ・通信運搬費 136千円、手数料 652千円（学校プール水質検査、オージオメータ点検等）、保険料 6,095千円（日本スポーツ振興センター、岩手県学校安全互助会）
12節 委託料 ・教職員健診業務委託 7,258千円、児童生徒健診業務委託 13,148千円
13節 賃借料 ・自動車借上料 350千円、AED借上料 1,095千円
17節 備品購入費 ・学校保健用備品購入 101千円、AED購入 1,540千円
2. 花巻市学校保健会補助 170千円 ○学校保健の推進向上を図る事業を実施する花巻市学校保健会への補助金交付 170千円
3. 新型コロナウイルス感染症対策衛生用品 24,204千円
10節 需用費 12,875千円
17節 備品購入費 11,329千円

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	06	01	104720	小中学校スポーツ振興事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		2,161	2,700		539
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	2,161	2,700		539

特定財源の内訳					

事業期間	<input type="radio"/>	単年度繰返		期間限定	～
------	-----------------------	-------	--	------	---

部重点施策における目標
学力・体力の向上

事業開始の背景・経緯
中学校総合体育大会等の各種大会を当該団体の主催事業として実施するに当たり、当該団体を構成する学校が所在する市町村において、その経費の一部を負担し、円滑な大会運営を支援している。

事業概要
<ul style="list-style-type: none"> <li>○花巻市中学校体育連盟事業補助金 2,000千円 市中学校体育連盟が実施する各種事業に対し補助</li> <li>○岩手県中学校総合体育大会開催事業補助金 100千円 市内で開催される岩手県中学校総合体育大会に対し補助</li> <li>○東北中学校総合体育大会開催事業補助金 600千円 市内で開催される東北中学校総合体育大会に対し補助</li> </ul>

担当部署	51190000 教育委員会 学校教育	担当課長	及川 仁
------	---------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
<p>事業費合計 2,700千円</p> <p>児童生徒のスポーツ活動の振興・発展を図るため、補助金を交付し支援する。</p> <p>1. 中学校各体育連盟の活動支援 2,700千円</p> <p>(1) 花巻市中学校体育連盟事業補助金 2,000千円 中総体、陸上競技大会、駅伝競走大会、中総体新人戦</p> <p>(2) 岩手県中学校総合体育大会開催事業補助金 100千円 実施競技：ソフトボール、ハンドボール</p> <p>(3) 東北中学校総合体育大会開催事業補助金 600千円 実施競技：ソフトボール、ハンドボール</p>